

クラウドセットアップ（半自動バージョンアップ機能）のご案内

産廃ソフト バージョン7 から、半自動でバージョンアップできる機能が追加されました。

大変便利な機能となっておりますので、ぜひともご利用ください。

※今までどおり手動でのバージョンアップも可能です。

※この機能は、Ver.7.0であることが前提です。

※パソコン毎で作業が必要です。

下記の手順にそって、作業をお願いします。

1. クラウドセットアップのダウンロード、インストール

ご使用するにあたり弊社ホームページからダウンロードする必要があります。

※各パソコンで、初回一回だけの作業になります。

2. パソコンの再起動

インストール後、一度だけパソコンの再起動が必要になります。

3. ユーザーID、パスワードの認証

保守契約のIDとパスワードが必要です。ご用意ください。

※もしお持ちでなければ、エスエムエス本社までお問い合わせ下さい(073-435-4111)

1～3までは、パソコン毎で最初の一度だけの作業となります。(使用までの準備作業です)

4. 各産廃ソフトのバージョンアップ方法

普段のバージョンアップ作業です。

パソコン起動時に、スタートアップに常駐ソフトとして入ります。

今までと違い、弊社ホームページまでアクセスする必要はありません。

次ページより具体的な設定・ご利用方法を記載しております。

1. クラウドセットアップのダウンロード、インストール

弊社ホームページ <http://www.sanpai.com> からログインをして、ダウンロード画面を開いてください。下の方へスクロールしていただき、「クラウドセットアップ」の右のフロッピーディスクをクリック、**名前をつけて保存**（保存の右の▼の中にあります）をクリック、USBメモリー(SMS-SOFT)のAppフォルダに保存してください。もしAppフォルダがない場合はデスクトップでもどこでも分かりやすい場所に保存してください。

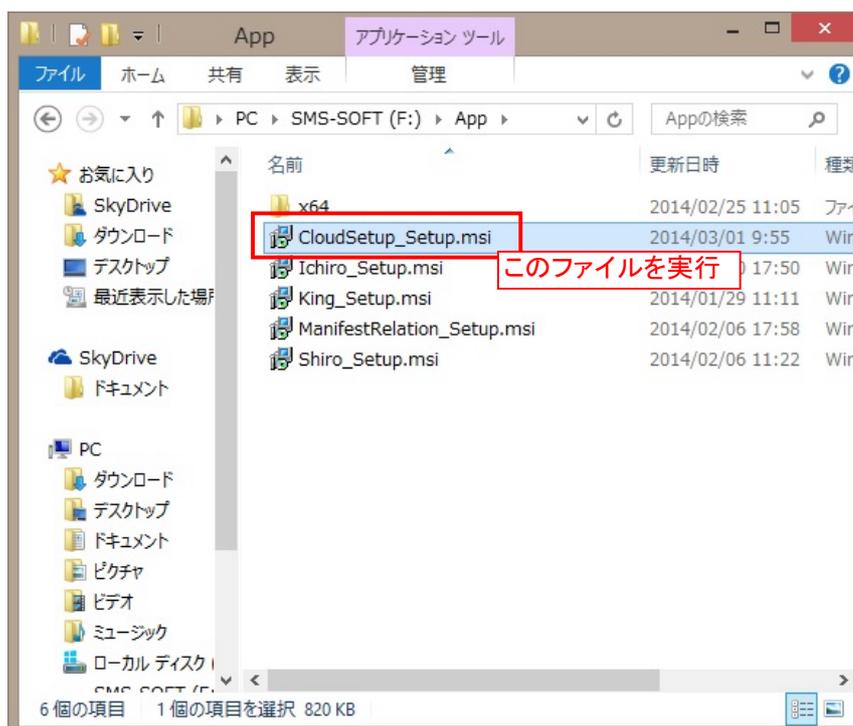
The image shows a sequence of steps for logging into the sanpai.com website. It starts with a screenshot of the homepage where the 'ログイン' (Login) button in the top navigation bar is highlighted with a red box. A red arrow points from this button to a 'ログイン' button in the 'サポート' (Support) section. Another red arrow points from this button to a 'ログイン画面' (Login Screen) pop-up window. The pop-up window contains fields for 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password), a checkbox for 'ユーザーIDを保存' (Save User ID), and a 'ログイン' button. The background shows the website's navigation menu and various service offerings.



弊社のUSBメモリ(SMS-SOFT)のAppフォルダを開いてください。
 [Windowsスタートメニュー] → [コンピューター] → [SMS-SOFT] → [App]

※Appフォルダに保存したことが前提です。他の場所に保存した場合はその場所から実行して下さい

「CloudSetup_Setup.msi」をクリックし、「次へ」でインストールを進めてください。



2. パソコンの再起動

クラウドセットアップをインストール後に、**パソコンの再起動**をお願いします。

※起動後のユーザーアカウント制御は「はい」で進めてください。今後毎回の起動時にあります。

3. ユーザーID、パスワードの認証

パソコン毎で最初の一度だけの作業となります。

保守契約の**ユーザーIDとパスワード**が必要です。ご用意ください。

※もしお持ちでなければ、エスエムエス本社までお問い合わせ下さい(073-435-4111)

パソコンのタスクバー右の**クラウドセットアップのアイコン**を起動してください。
右クリックで「表示」か、ダブルクリックしてください。

クラウドセットアップ画面が開いたら、「**設定**」をクリックしてください。

IDとパスワードを入力し、「**確認**」をクリックしてください。
「データを保存しました。」で「**OK**」を押してください

以上で、準備は完了です。

複数台のパソコンで運用中の場合は、ここまでの作業を各パソコンでおこなってください。

4. に実際のバージョンアップ作業を記載しています。





保守契約のユーザーIDとパスワードを入力してください



ここは特に使用する必要はありません

・ダウンロードセンター

弊社HPのログイン画面のリンク

・ツールズ

エスエムエス管理用です。
使用しないようお願いします。
万が一触れてしまっても問題はありません。

・旧バージョンのアンインストール

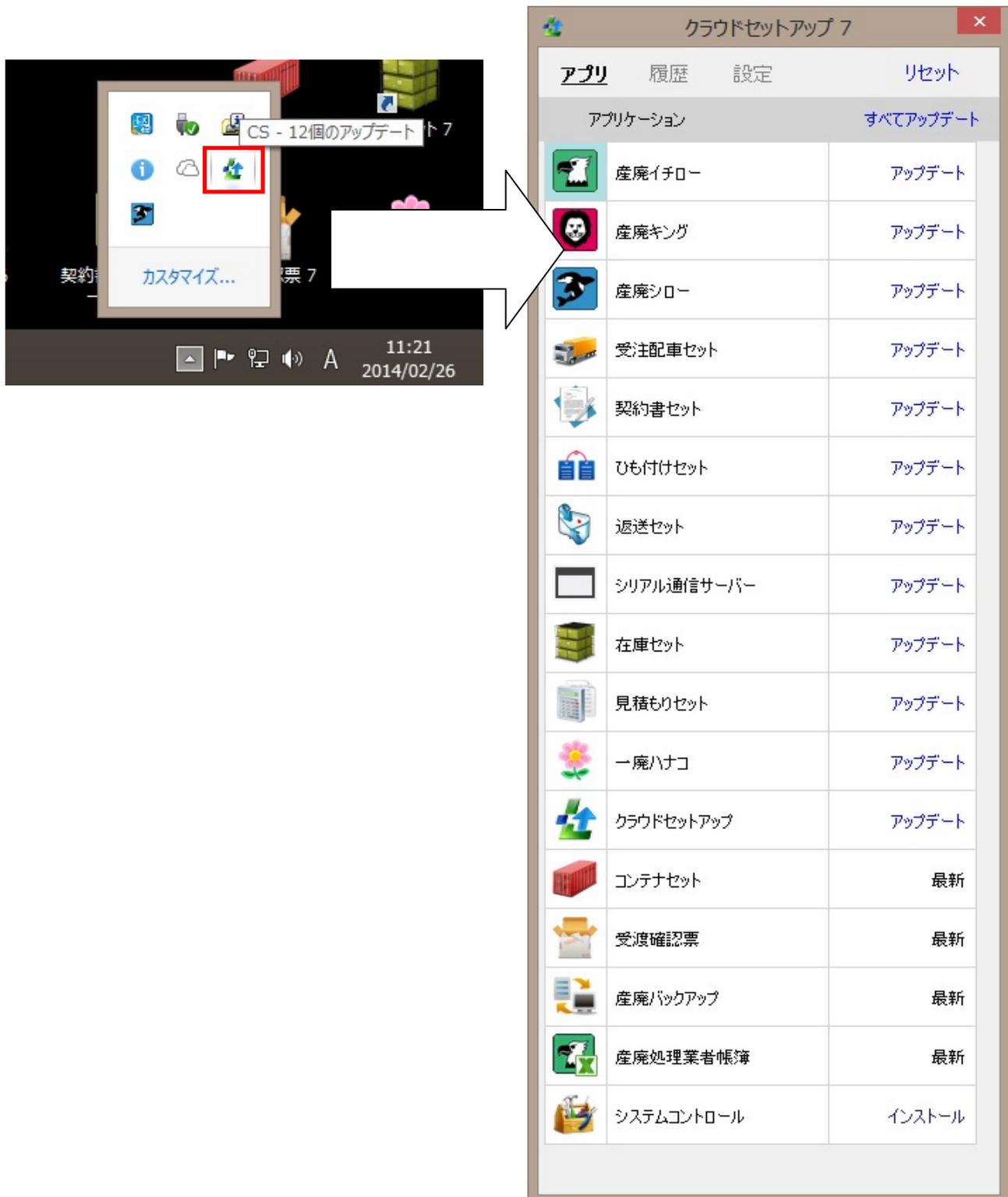
Ver5や6のアンインストールができます。

4. 各産廃ソフトのバージョンアップ方法

普段のバージョンアップ方法です。

※複数台のパソコンで運用中の場合は、各パソコンでバージョンアップ作業が必要です

- ① パソコンのタスクバー右のクラウドセットアップのアイコンを起動してください。
右クリックで「表示」か、ダブルクリックしてください。



- ② 「リセット」をクリックしてください。

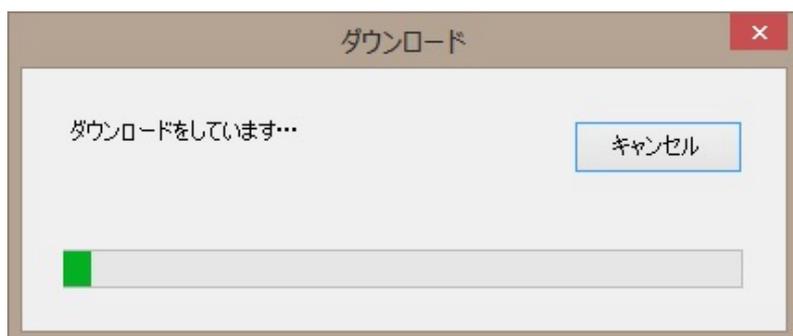
これはクラウドセットアップ画面の更新作業です。クラウドセットアップは、パソコン起動時に情報を取得します。パソコン起動から時間が経っていると情報が古くなりますので、更新をおすすめします。



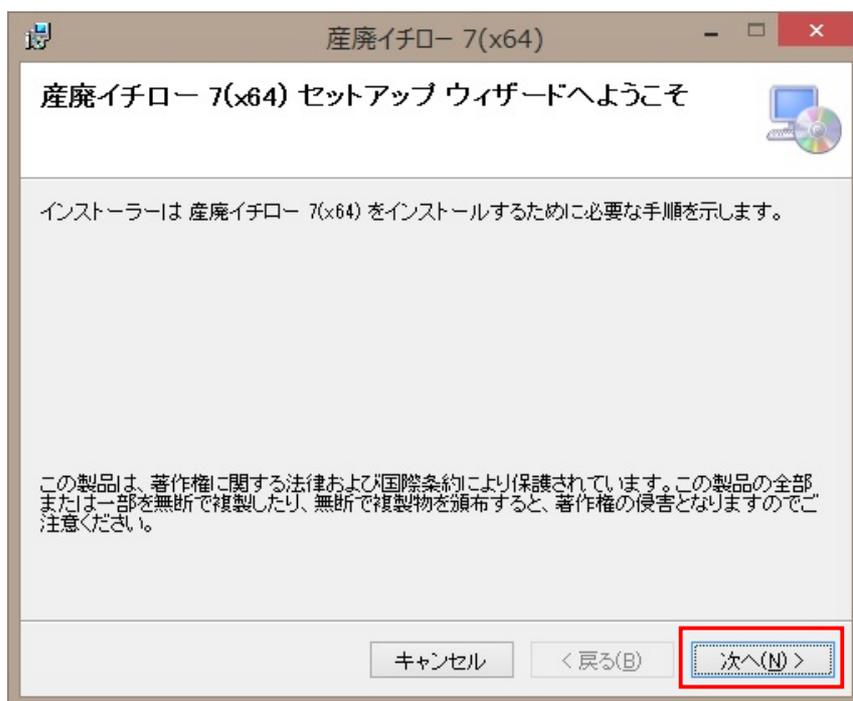
- ③ 「すべてアップデート」をクリックし、「すべてのアップデートを行いますか？」で「はい」をクリック



- ④ バージョンアップファイルのダウンロードが始まります。しばらくお待ちください。



- ⑤ インストール画面が開きます。「次へ」で進めてインストールを完了させてください。



- ⑥ 「④と⑤の作業」がソフトごとに繰り返されます。
バージョンアップ必要なソフトが全て終了後、クラウドセットアップ画面も自動的に終了します

以上で、バージョンアップは完了です。

- ※バージョンアップ後、ソフトの初回起動のみ少し時間がかかります。2回目以降は速くなります
- ※Ver6で必要だった以下の作業は、Ver7では不要となります。
(データベース管理ツールの設定保存、各ソフトのデータベース更新、ストアプロシージャ)
- ※クラウドセットアップ画面の「履歴」をクリックすると、バージョンアップ履歴が確認できます

複数台のパソコンで運用中の場合は、各パソコンでこの作業が必要です。

【注意点】 複数台のパソコンで運用時

- ・全てのソフト、全てのパソコンにてバージョンアップが必要です。バージョンが古くなったソフトは起動自体が出来なくなります。
<例>5台のパソコンで運用中の場合、1台のパソコンだけバージョンアップをすると、残り4台がバージョンが古くなるため、使用できなくなります。至急残り4台もバージョンアップが必要です。

特に**複数の事業所で運用の場合**は注意が必要です。
クラウドセットアップは簡単にバージョンアップができてしまうため、事業所間で足並みをそろえていただかないと、突然ソフトが起動できなくなるということが考えられます。ご注意ください。